

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 63

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	校舎等整備事業(学校施設整備事業)	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備		
対象	小中学校		
手段(方法)	老朽化等により不具合が生じている施設の整備を行う		
手法(該当番号を記入)	3 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	老朽化に伴う校舎等の整備を行うことにより、児童生徒の教育環境の向上と学習意欲を高める		
実施の必要性(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	学校教育法、地方教育行政法、赤穂市立小学校及び中学校の設置及び管理に関する条例外		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	小中学校の営繕を適切に行った	達成状況 100 %
	元年度実績	小中学校の営繕を適切に行った	達成状況 100 %
	2年度計画	小中学校の営繕を適切に行う	達成状況 - %
	2年度実績	小中学校の営繕を適切に行った	達成状況 100 %
	3年度計画	小中学校の営繕を適切に行う	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
小学校施設整備事業		城西小営繕外5校	城西小営繕外4校	赤小営繕外9校	赤小営繕外3校	赤小営繕外9校
中学校施設整備事業		赤中営繕外2校	赤穂西中営繕外3校	赤中営繕外4校	赤中営繕外2校	赤中営繕外4校
小学校特別管理産業廃棄物				小学校10校	小学校4校	
中学校特別管理産業廃棄物				中学校5校	中学校5校	
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
小学校施設整備事業		3,975,480	3,758,400	5,320,000	4,780,600	11,600,000
中学校施設整備事業		18,929,160	5,821,200	6,340,000	6,259,000	14,900,000
小学校特別管理産業廃棄物				980,000	831,205	
中学校特別管理産業廃棄物				1,860,000	1,764,621	
財源内訳	国県支出金					
	地方債	11,200,000				14,500,000
	その他					
	一般財源	11,704,640	9,579,600	14,500,000	13,635,426	12,000,000
直接事業費 総額		22,904,640	9,579,600	14,500,000	13,635,426	26,500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	182	182	182	14	14
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数				168	168
人件費 総額		3,458,000	3,458,000	3,403,400	1,639,400	1,639,400
総事業費 計		26,362,640	13,037,600	17,903,400	15,274,826	28,139,400
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	PCB含有廃棄物処理費用の増による				
	2年度予算と3年度予算の比較	工事箇所・規模の拡大による増				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)

事務事業遂行上の課題	学校施設の老朽化に伴う危険箇所等の改善要望が多くある中、限られた予算内で十分な対応が追いつかない状況にある。				
市民のニーズ・満足度	学校からの要望事項に対し予算が限られているため満足度はあまり高くない。				
連携事業	教育施設営繕事業				
関連事業					
対象の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄		
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり				
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄		
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業				
手段の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄		
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある				
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	理由等所見欄		
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()				
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	2	3	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている				
有効性	目標達成度	100 %	理由等所見欄		
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入	1			
<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()					

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)

事務事業実施による成果と課題	今後も継続して児童生徒の学習環境を損なうことのない適正な維持管理に努める。			
次年度予算への見直し方針	施設の老朽化は進んでいるが、大規模改造等により安全面に重点を置いた整備が望まれる。			
関連部課等との協議状況	常に行っている			
関連部課	都市整備課			
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持) ▼		
	営繕を重点的に実施することにより効果を上げる。			

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)

上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄		
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()				
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持) ▼			
	3年度の取り組み方針	学校施設の老朽箇所を把握し、個別施設計画に基づき効果的な整備を図る。			
	4年度以降の展開方針	公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づき整備を図る。			
部長の確認所見	公共施設総合管理計画及び個別施設計画に基づき、計画的な施設整備を図る。				

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 65

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	大型備品等整備事業	担当部署	教育委員会 総務課			
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備					▼
対象	小中学校					
手段(方法)	老朽化の著しい大型管理備品の更新及び整備を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	備品整備を行うことにより、児童、生徒の教育環境の向上と学習意欲を高める。					
実施の必要性(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	学校教育法					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	児童、生徒の教育環境の向上のため、支障となる老朽化した備品の更新を行う。					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	年次計画に基づき整備を行った			達成状況	100 %
	元年度実績	年次計画に基づき整備を行った			達成状況	100 %
	2年度計画	年次計画に基づき整備を行う			達成状況	- %
	2年度実績	年次計画に基づき整備を行った			達成状況	100 %
	3年度計画	年次計画に基づき整備を行う			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
小学校大型管理備品		10校	10校	10校	10校	10校
中学校大型管理備品		5校	5校	5校	5校	5校
小学校大型教材備品		10校	10校	10校	10校	10校
中学校大型教材備品		5校	5校	5校	5校	5校
直接事業費 単位:円		30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	2年度予算
小学校大型管理備品		1,934,490	2,590,096	1,300,000	1,298,649	1,300,000
中学校大型管理備品		4,343,112	1,794,204	1,300,000	1,297,395	1,200,000
小学校大型教材備品		1,449,662	1,287,384	1,200,000	1,192,441	1,300,000
中学校大型教材備品		948,956	774,547	800,000	745,349	800,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	8,676,220	6,446,231	4,600,000	4,533,834	4,600,000
直接事業費 総額		8,676,220	6,446,231	4,600,000	4,533,834	4,600,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	24	24	19	19	19
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	2	2			
人件費 総額		469,600	469,800	355,300	355,300	355,300
総事業費 計		9,145,820	6,916,031	4,955,300	4,889,134	4,955,300
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	令和元年度に小中学校で印刷機を購入したことによる				
	2年度予算と3年度予算の比較	増減なし				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	学校間に格差がないように備品の購入配分を行うこと
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
手段の妥当性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
有効性	目標達成度 100 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	限られた予算の中でより有益な備品整備を行えるよう各校と調整していきたい。
次年度予算への見直し方針	各校の要望をしっかりと把握した上で予算要求していく。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	今後も備品の更新等が順次必要と考えられるため、学校間のバランスを考慮(改善)しながら、備品整備に努めたい。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 学校の要望等に基づき、計画的に備品整備を進める。
	4年度以降の展開方針 年次計画により、計画的な備品整備を進める。
部長の確認所見	優先順位を決めて、計画的な備品整備を行う。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 67

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	学校施設安全対策事業	担当部署	教育委員会 総務課			
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備					▼
対象	小中学校					
手段(方法)	プールの老朽化に伴い生じている危険について集中的に改修する。					
手法(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	学校施設の安全性の確保。					
実施の必要性(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	27	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	プール改修、ブロック塀改修、防排煙制御設備改修			達成状況	100 %
	元年度実績	プール改修			達成状況	100 %
	2年度計画	プール改修、非常用放送設備改修			達成状況	- %
	2年度実績	プール改修、非常用放送設備改修			達成状況	100 %
	3年度計画	プール改修			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
小学校		プール改修、ブロック塀改修、防排煙制御設備改修		非常用放送設備改修	非常用放送設備改修	
中学校		プール改修、ブロック塀改修、防排煙制御設備改修	プール改修	プール改修	プール改修	プール改修
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
小学校 修繕						
小学校 工事		20,106,360		2,200,000	2,138,400	8,600,000
小学校 備品購入						
中学校 工事		16,237,800	13,860,000	13,400,000	13,399,100	7,400,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債	12,200,000	10,300,000	10,300,000	10,000,000	12,000,000
	その他					
	一般財源	24,144,160	3,560,000	5,300,000	5,537,500	4,000,000
直接事業費 総額		36,344,160	13,860,000	15,600,000	15,537,500	16,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	48	48	48	48	24
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					24
人件費 総額		912,000	912,000	897,600	897,600	645,600
総事業費 計		37,256,160	14,772,000	16,497,600	16,435,100	16,645,600
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	実施個所による				
	2年度予算と3年度予算の比較	実施個所による				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	学校の要望等に基づき、現状確認のうえ、主として順次プール改修を進める。
市民のニーズ・満足度	早期完了
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	各校の要望と現状に基づいて次年度の予算に反映し、適切な対応を行う。
次年度予算への見直し方針	プールの改修を主として継続する。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	各校の要望と現状に基づいて次年度の予算に反映し、適切な対応を行う。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 学校の要望に基づき、プールの改修を主として継続する。
	4年度以降の展開方針 各校の要望と現状に基づき、適切な対応を行う。
部長の確認所見	学校施設安全対策については、各校の要望と現状に基づき、適切に実施する。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 68

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	情報通信ネットワーク環境施設整備事業	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-情報教育の推進		
対象	小中学校の児童、生徒、教師		
手段(方法)	小中学校の情報通信ネットワーク環境を整備及び充実を図る		
手法(該当番号を記入)	3 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	全ての小中学校にLAN環境を整備することにより、情報教育の推進に寄与する		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	2 年度 ~ 2 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	全ての小中学校におけるLAN環境の整備		
単年度目標(達成状況)	30年度実績		達成状況 %
	元年度実績		達成状況 %
	2年度計画	校内LAN整備15校	達成状況 - %
	2年度実績	校内LAN整備15校	達成状況 100 %
	3年度計画		達成状況 %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
小学校整備校数				10校	10校	
中学校整備校数				5校	5校	
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
小学校				125,500,000	99,549,881	
中学校				74,000,000	63,569,119	
財源内訳	国県支出金			70,094,000	70,492,000	
	地方債			128,400,000	91,800,000	
	その他					
	一般財源	0	0	1,006,000	827,000	0
直接事業費総額		0	0	199,500,000	163,119,000	0
人件費:人日数	一般職員:人日数			30	30	
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		0	0	561,000	561,000	0
総事業費計		0	0	200,061,000	163,680,000	0
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	2年度新規事業				
	2年度予算と3年度予算の比較	2年度に完了				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	校内での通信環境の充実のため、大容量LAN環境の整備の必要がある
市民のニーズ・満足度	早期完了
連携事業	情報教育推進事業
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	令和2年度中に校舎内LANの整備を行い、関連する情報教育推進事業で購入する1人1台端末の活用を図る
次年度予算への見直し方針	令和2年度中に完了し、次年度以降は適正な管理に努めていく
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="終了"/> 終了 ▼ 令和2年度中に完了し、次年度以降は適正な管理に努めていく
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="終了"/> 終了 ▼
	3年度の取り組み方針 <input type="text" value="適正管理に努める"/> 4年度以降の展開方針 <input type="text" value="技術的な進歩に伴い、大容量化等の充実を検討する"/>
部長の確認所見	計画的にICT環境の整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 69

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	デジタルテレビ整備事業	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-情報教育の推進		
対象	小中学校		
手段(方法)	小中学校の各教室にデジタルテレビを5年リースにより整備する。		
手法(該当番号を記入)	3	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	デジタルテレビを各教室に整備し、デジタル教材等を活用した授業形態を創造し、より分かる授業の実現に取り組む。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	26 年度 ~ 2 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	小中学校の各教室にデジタルテレビを5年リースにより整備する。	達成状況 100 %
	元年度実績	小中学校の各教室にデジタルテレビを5年リースにより整備する。	達成状況 100 %
	2年度計画	小中学校の各教室にデジタルテレビを5年リースにより整備する。	達成状況 - %
	2年度実績	小中学校の各教室にデジタルテレビを5年リースにより整備する。	達成状況 100 %
	3年度計画	小中学校の各教室にデジタルテレビを5年リースにより整備する。	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
小学校への整備		小学校10校	小学校10校			
中学校への整備		中学校5校	中学校5校	2,664,000	2,663,280	
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
小学校費		4,652,640	4,264,920			
中学校費		3,195,936	3,195,936	2,664,000	2,663,280	
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	7,848,576	7,460,856	2,664,000	2,663,280	0
直接事業費総額		7,848,576	7,460,856	2,664,000	2,663,280	0
人件費:人日数	一般職員:人日数		4	4	4	
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	2				
人件費総額		13,600	76,000	74,800	74,800	0
総事業費計		7,862,176	7,536,856	2,738,800	2,738,080	0
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	小学校リース満了による				
	2年度予算と3年度予算の比較	中学校リース満了による				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	デジタルテレビを効果的に活用し、教育内容を充実させる。
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	情報教育推進事業
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	26年度に全小学校・27年度に全中学校への整備を行った。
次年度予算への見直し方針	令和2年度にリースを満了するが、使用を継続し効果的な学習の充実を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="終了"/> ▼
	リース期間が満了後も修理等行い引き続き使用していく。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="終了"/> ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 <input type="text" value="リース満了後も使用を継続し、学習内容の充実を図る。"/>
	4年度以降の展開方針 <input type="text" value="リース満了後も使用を継続し、学習内容の充実を図る。"/>
部長の確認所見	リース満了後も継続的に使用し、効果的な活用に努める。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 70

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	大規模改造事業	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備		
対象	各小中学校		
手段(方法)	老朽化に伴う整備工事を行う		
手法(該当番号を記入)	3 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	老朽化に伴い、改造工事を実施する		
実施の必要性(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	大規模改造工事(赤穂小、坂越小)	達成状況 100 %
	元年度実績		達成状況 %
	2年度計画	実施設計(赤穂西中)	達成状況 - %
	2年度実績	実施設計(赤穂西中)	達成状況 100 %
	3年度計画		達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
大規模改造工事		赤穂・坂越小				赤穂西中
実施設計				赤穂西中	赤穂西中	赤穂西中
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
大規模改造工事		345,014,208				223,000,000
実施設計				9,800,000	9,325,800	13,000,000
財源内訳	国県支出金	48,209,000				75,075,000
	地方債	296,600,000		7,300,000	6,900,000	157,200,000
	その他					
	一般財源	205,208		2,500,000	2,425,800	3,725,000
直接事業費総額		345,014,208	0	9,800,000	9,325,800	236,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	84		24	24	84
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		1,596,000	0	448,800	448,800	1,570,800
総事業費計		346,610,208	0	10,248,800	9,774,600	237,570,800
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	令和元年度事業なし				
	2年度予算と3年度予算の比較	令和3年度に大規模改造工事実施				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	適正な発注及び現場管理
市民のニーズ・満足度	早期完了
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
執行体制の効率性	目標達成度 100 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
有効性	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	適正な発注及び現場管理
次年度予算への見直し方針	計画的な改造事業を行い、施設の長寿命化に努める。
関連部課等との協議状況	常時行っている
関連部課	都市計画課
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	学校施設の長寿命化計画に基づき、計画に即した実施を継続していく
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 個別施設計画に基づく施工について、適正に行う
	4年度以降の展開方針 個別施設計画に基づき、今後の工事については見直しを行っていく
部長の確認所見	個別計画に基づき、今後の工事について検討する

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 245

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	教育振興基本計画検討事業		担当部署	教育委員会 総務課		
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-主体的に学ぶ意欲、態度、能力の形成とこころの教育の推進					▼
対象	市民					
手段(方法)	教育基本法に基づく教育の振興のための施策に関する基本的な計画の策定					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	教育基本法に基づく努力義務					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	教育基本法					
その他実施の根拠						
始期・終期	2 年度 ~ 2 年度					
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	令和2年度中に教育振興基本計画の策定					
単年度目標(達成状況)	30年度実績			達成状況		%
	元年度実績			達成状況		%
	2年度計画	教育振興基本計画策定		達成状況	-	%
	2年度実績	教育振興基本計画策定		達成状況	100	%
	3年度計画			達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
教育振興基本計画策定				計画策定	計画策定	
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
教育振興基本計画策定				650,000	407,493	
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源			650,000	407,493	
直接事業費総額		0	0	650,000	407,493	0
人件費:人日数	一般職員:人日数			30	30	
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		0	0	561,000	561,000	0
総事業費計		0	0	1,211,000	968,493	0
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	令和2年度に計画策定				
	2年度予算と3年度予算の比較	令和2年度に計画策定完了				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	検討委員会の設置及び円滑な運営
市民のニーズ・満足度	早期完了
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 100 % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	検討委員会の設置及び円滑な運営
次年度予算への見直し方針	令和2年度中に完了
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 終了 ▼
	令和2年度中に完了
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 終了 ▼
	3年度の取り組み方針 令和2年度中に完了 4年度以降の展開方針 令和7年度に中間見直し
部長の確認所見	令和2年度中の計画策定完了

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常		
事務事業名称	情報教育推進事業(事務局・小学校・中学校)	担当部署	教育委員会 総務課	
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-情報教育の推進			
対象	小中学校の児童、生徒、教師			
手段(方法)	小中学校に設置している、パソコン等の整備及び保守管理を行い、使用環境を充実させる			
手法(該当番号を記入)	3	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	コンピュータ授業の充実を図ることにより、児童生徒の情報処理能力を向上させる			
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等				
その他実施の根拠				
始期・終期	年度	～	年度	
到達目標(根拠数式・数値又は文章)				
単年度目標(達成状況)	30年度実績	パソコンの整備及び保守管理を適正に行った	達成状況	100 %
	元年度実績	パソコンの整備及び保守管理を適正に行った	達成状況	100 %
	2年度計画	GIGAスクール構想の実現に向け、設備・環境の整備を行う	達成状況	- %
	2年度実績	GIGAスクール構想の実現に向け、設備・環境の整備を行った	達成状況	100 %
	3年度計画	タブレット等の保守管理を適正に行う	達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
小学校整備校数		10校	10校	10校	10校	10校
中学校整備校数		5校	5校	5校	5校	5校
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
事務局費		17,995,944	14,477,010	26,740,000	26,698,400	19,200,000
小学校費		62,390,508	42,209,748	145,022,000	140,213,486	37,100,000
中学校費		43,129,032	44,555,281	96,863,000	95,167,938	38,100,000
財源内訳	国県支出金			170,211,000	168,847,720	
	地方債					
	その他					
	一般財源	123,515,484	101,242,039	98,414,000	93,232,104	94,400,000
直接事業費総額		123,515,484	101,242,039	268,625,000	262,079,824	94,400,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	36	12	19	19	12
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		684,000	228,000	355,300	355,300	224,400
総事業費計		124,199,484	101,470,039	268,980,300	262,435,124	94,624,400
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	令和2年度に全児童生徒にタブレット端末購入したため				
	2年度予算と3年度予算の比較	令和2年度に全児童生徒にタブレット端末購入を完了したため				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	タブレット購入に係る適正な発注業務と購入後の適正な保守管理
市民のニーズ・満足度	早期完了
連携事業	
関連事業	情報通信ネットワーク環境施設整備事業
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100 %"/> 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	令和2年度中に整備を行う校内LAN及び1人1台端末の活用
次年度予算への見直し方針	従来のPC教室用パソコン整備は実施せず、GIGAスクールにより整備するLANや端末を活かした授業が行えるよう、周辺機器や環境の整備を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	GIGAスクール構想の実現に向け、今後1人1台端末の活用方法の検討を進めるとともに、個別最適化された学びのためのハードソフトの充実を図る。

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 GIGAスクール構想の実現に向け、情報教育環境の整備に努める。
	4年度以降の展開方針 ICT教育を充実させるため、計画的に情報機器の整備を図る。
部長の確認所見	計画的にICT環境の整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 265

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	トランペット鼓隊等楽器整備事業	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備		
対象	小学校		
手段(方法)	老朽化した楽器の修理及び更新整備を行うことにより、児童の教育環境の向上と学習意欲を高める。		
手法(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	備品整備を行うことにより、児童の教育環境の向上と学習意欲を高める。		
実施の必要性(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	学校教育法		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	児童の教育環境の向上のため、老朽化した楽器の更新等を行う。		
単年度目標(達成状況)	30年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。	達成状況 100 %
	元年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。	達成状況 100 %
	2年度計画	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行う。	達成状況 - %
	2年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。	達成状況 100 %
	3年度計画	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行う。	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
楽器の更新整備、修繕		6校	6校	6校	6校	6校
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
トランペット鼓隊等備品整備事業		1,959,005	1,737,538	1,800,000	1,514,900	1,700,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,959,005	1,737,538	1,800,000	1,514,900	1,700,000
直接事業費総額		1,959,005	1,737,538	1,800,000	1,514,900	1,700,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	19	19	19	19
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	10				
人件費総額		163,000	361,000	355,300	355,300	355,300
総事業費計		2,122,005	2,098,538	2,155,300	1,870,200	2,055,300
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	整備楽器等の内容による。				
	2年度予算と3年度予算の比較	整備楽器等の内容による。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)

事務事業遂行上の課題	各校の要望をしっかりと把握し、適切に更新等を行うこと。			
市民のニーズ・満足度				
連携事業				
関連事業				
対象の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり			
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入	2	理由等所見欄	
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業			
手段の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある			
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	2	理由等所見欄	
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()			
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	2	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている			
有効性	目標達成度	100 %	理由等所見欄	
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()			

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)

事務事業実施による成果と課題	限られた予算の中でより有益な楽器整備を行えるよう各校と調整したい。			
次年度予算への見直し方針	各学校の要望の早期把握。			
関連部課等との協議状況				
関連部課				
今後の方向性	右の該当を選択	2	継続(現状維持)	▼
	計画的な整備に努める。			

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)

上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()			
今後の方向性	右の該当を選択	2	継続(現状維持)	▼
	3年度の取り組み方針	学校間で効果的な予算配分を行い、計画的に整備を図る。		
	4年度以降の展開方針	各校の現状に応じて学校間で調整を行い、計画的に整備する。		
部長の確認所見	各学校の要望に基づき、計画的な整備を図る。			

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 266

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	吹奏楽部等楽器整備事業	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備		
対象	赤穂・赤穂西・坂越中		
手段(方法)	老朽化に伴う楽器の修理及び更新		
手法(該当番号を記入)	3 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	老朽化した楽器の修理及び更新整備を行うことにより、生徒の教育環境の向上と学習意欲を高め、円滑な演奏活動を実施する。		
実施の必要性(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	学校教育法		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	生徒の教育環境の向上のため、老朽化した楽器の更新等を行う。		
単年度目標(達成状況)	30年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。	達成状況 100 %
	元年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。	達成状況 100 %
	2年度計画	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行う。	達成状況 - %
	2年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。	達成状況 100 %
	3年度計画	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行う。	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
楽器の更新整備、修繕		3枝	3枝	3枝	3枝	3枝
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
楽器の更新整備、修繕		2,961,659	2,778,092	2,700,000	2,658,546	2,700,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,961,659	2,778,092	2,700,000	2,658,546	2,700,000
直接事業費 総額		2,961,659	2,778,092	2,700,000	2,658,546	2,700,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	19	19	19	19
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	10				
人件費 総額		163,000	361,000	355,300	355,300	355,300
総事業費 計		3,124,659	3,139,092	3,055,300	3,013,846	3,055,300
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	購入する楽器等の内容による。				
	元年度予算と2年度予算の比較	購入する楽器等の内容による。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)

事務事業遂行上の課題	各校の要望をしっかりと把握し、適切に更新等を行うこと。			
市民のニーズ・満足度				
連携事業				
関連事業				
対象の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり			
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業			
手段の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある			
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	2	理由等所見欄	
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()			
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	2	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている			
有効性	目標達成度	100 %	理由等所見欄	
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入	1		
<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()				

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)

事務事業実施による成果と課題	限られた予算の中でより有益な楽器整備を行えるよう各校と調整していきたい。			
次年度予算への見直し方針	各学校の要望の早期把握			
関連部課等との協議状況				
関連部課				
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持) ▼		
	限られた予算の中で、効果的な整備に努める。			

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)

上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()			
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持) ▼		
	3年度の取り組み方針	計画的に整備し、効果的な活用を図る。		
	4年度以降の展開方針	各学校の要望に基づき、年次的に整備する。		
部長の確認所見	各学校の要望に基づき、計画的な整備を図る。			

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 267

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	保健備品整備事業		担当部署	教育委員会 総務課		
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備					▼
対象	小中学校					
手段(方法)	歯科、耳鼻科の健康診断の際に使用する保健備品の購入及び使用器具の滅菌をする。					
手法(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	備品整備を行うことにより、児童、生徒の教育環境の向上と学習意欲を高める。					
実施の必要性(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	学校教育法					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	児童生徒の健康管理の安全性を高めるため、備品の整備を適正に行う					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。			達成状況	100 %
	元年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。			達成状況	100 %
	2年度計画	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行う。			達成状況	- %
	2年度実績	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行った。			達成状況	100 %
	3年度計画	年次計画と学校からの要望に基づき整備を行う。			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
保健備品の購入等		小中学校15校	小中学校15校	小中学校15校	小中学校15校	小中学校15校
保健備品の購入等				幼稚園6園	幼稚園6園	幼稚園6園
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
保健備品の購入等						
小学校		1,625,075	875,482	820,000	714,010	910,000
中学校		271,449	337,041	345,000	349,151	450,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,896,524	1,212,523	1,165,000	1,063,161	1,360,000
直接事業費 総額		1,896,524	1,212,523	1,165,000	1,063,161	1,360,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	12	5	19	19	19
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	7	10			
人件費 総額		275,600	164,000	355,300	355,300	355,300
総事業費 計		2,172,124	1,376,523	1,520,300	1,418,461	1,715,300
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	増減なし				
	2年度予算と3年度予算の比較	耳化紙の追加による				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	学校からの要望に対し、計画的な整備を行う。
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	学校養護部会との調整とし、効果的な整備を行う。
次年度予算への見直し方針	今後も継続して学校養護部会と連携し、適正な保健環境の維持に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	限られた予算の中で、効果的な整備に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	3年度の取り組み方針 各学校の要望に基づき、年次的に整備する。 4年度以降の展開方針 各学校の要望に基づき、年次的に整備する。
部長の確認所見	各学校の要望に基づき、計画的な整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 268

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	学校園植栽管理経費(小学校・中学校)	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備		
対象	小中学校		
手段(方法)	小中学校の植栽管理を行う		
手法(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	植栽管理を行うことにより、児童、生徒の教育環境の向上を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	学校教育法		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	植栽管理を適正に行う。		
単年度目標(達成状況)	30年度実績	植栽管理を適正に行った。	達成状況 100 %
	元年度実績	植栽管理を適正に行った。	達成状況 100 %
	2年度計画	植栽管理を適正に行う。	達成状況 - %
	2年度実績	植栽管理を適正に行った。	達成状況 100 %
	3年度計画	植栽管理を適正に行う。	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
植栽管理		15校	15校	15校	15校	15校
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
植栽管理委託						
小学校		2,811,445	2,598,282	3,100,000	2,876,799	3,000,000
中学校		2,793,538	2,524,687	2,900,000	2,349,446	2,900,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	5,604,983	5,122,969	6,000,000	5,226,245	5,900,000
直接事業費総額		5,604,983	5,122,969	6,000,000	5,226,245	5,900,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	12	12	12	12	
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					12
人件費総額		228,000	228,000	224,400	224,400	98,400
総事業費計		5,832,983	5,350,969	6,224,400	5,450,645	5,998,400
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	実施内容の違いによる。				
	2年度予算と3年度予算の比較	実施内容の違いによる。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	学校からの要望に対し、迅速に実施する。
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 100 % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	年間計画により実施するとともに、職員による実施も含め、効率的な植栽管理を検討する。
次年度予算への見直し方針	今後も継続して、児童生徒の学習環境の適正な維持管理に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	効果的な管理に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 学校からの要望により適切に実施し、適正に施設を管理する。
	4年度以降の展開方針 学校からの要望を踏まえ、計画的に実施する。
部長の確認所見	学校要望を踏まえ、計画的に実施する。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 269

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	学校図書整備事業		担当部署	教育委員会 総務課		
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備					▼
対象	小中学校					
手段(方法)	各校の図書担当者が選書し、図書の購入を行うとともに読書指導を行う					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	児童、生徒の読書活動の推進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	学校図書館法					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	学校図書館図書標準を、冊子の更新も含めて標準蔵書数達成を目指す					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	図書購入2,499冊		達成状況	100	%
	元年度実績	図書購入2,415冊		達成状況	100	%
	2年度計画	各校の要望に基づき整備する。		達成状況	-	%
	2年度実績	図書購入2,170冊		達成状況	100	%
	3年度計画	各校の要望に基づき整備する。		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
小学校図書購入		1,963冊	1,872冊		1,761冊	
中学校図書購入		536冊	543冊		409冊	
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
小学校図書購入		3,699,151	3,493,776	3,000,000	2,994,579	2,900,000
中学校図書購入		896,134	845,628	650,000	648,660	600,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,595,285	4,339,404	3,650,000	3,643,239	3,500,000
直接事業費総額		4,595,285	4,339,404	3,650,000	3,643,239	3,500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	19	19	19	19
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	10				
人件費総額		163,000	361,000	355,300	355,300	355,300
総事業費計		4,758,285	4,700,404	4,005,300	3,998,539	3,855,300
主な増減理由	30年度決算と元年度決算の比較	整備図書の違い				
	元年度予算と2年度予算の比較	整備図書の違い				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)

事務事業遂行上の課題	購入希望図書記入について、表記の統一をしないと取りまとめの際の手間取りとなるため、さらに徹底を図る。			
市民のニーズ・満足度				
連携事業				
関連事業				
対象の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり			
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業			
手段の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある			
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	2	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()			
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	2	3
	理由等所見欄			
<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている				
有効性	目標達成度	100 %	理由等所見欄	
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入	1		
<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()				

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)

事務事業実施による成果と課題	図書標準の基準には達しているが、使用に耐えない図書の計画的な入替が必要			
次年度予算への見直し方針	学校要望及び購入時期の意見を聞き取りながら整備を進める。			
関連部課等との協議状況				
関連部課				
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持)		▼
	引き続き図書の更新を図り、整備を行いたい。			

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)

上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄	
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()			
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持)		▼
	3年度の取り組み方針	図書の整備状況を踏まえ、計画的に図書を購入する。		
	4年度以降の展開方針	学校間の保有図書のバランスを図るため、計画的に図書を購入する。		
部長の確認所見	計画的な図書整備を図る。			

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 270

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資	<input checked="" type="checkbox"/> 臨時	<input type="checkbox"/> 経常
事務事業名称	理科教育等設備整備事業	担当部署		教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-学校施設の整備			
対象	小中学校			
手段(方法)	学習指導要綱の指導内容に沿った理科実験等設備を整備する。			
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	自然・科学の事象・現象について理解を図り、科学的な見方・考え方を養い、自ら学び・考える力を育成する。			
実施の必要性(該当番号を記入)	2	<input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務
根拠法令・条例等	理科教育振興法、理科教育設備等補助金交付要綱			
その他実施の根拠				
始期・終期	26	年度	～	年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	理科教育等設備整備基準額 小学校 10,341千円 中学校 22,344千円			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	必要備品の優先度による効果的な整備を図った。	達成状況	100 %
	元年度実績	必要備品の優先度による効果的な整備を図った。	達成状況	100 %
	2年度計画	必要備品の優先度による効果的な整備を図る。	達成状況	- %
	2年度実績	必要備品の優先度による効果的な整備を図った。	達成状況	100 %
	3年度計画	必要備品の優先度による効果的な整備を図る。	達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)		目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
細事業又は実施内容							
小学校 整備校数			10	10	10	10	10
中学校 整備校数			5	5	5	5	5
直接事業費	単位:円		30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
小学校整備事業費			2,375,268	2,266,750	2,300,000	1,839,661	2,200,000
中学校整備事業費			2,063,668	1,990,385	1,900,000	1,567,390	1,800,000
財源内訳	国県支出金		2,203,000	2,128,000	2,100,000	1,703,000	2,000,000
	地方債						
	その他						
	一般財源		2,235,936	2,129,135	2,100,000	1,704,051	2,000,000
直接事業費 総額			4,438,936	4,257,135	4,200,000	3,407,051	4,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数		24	10	24	24	24
	技能職員:人日数						
	臨時職員:人日数			10			
人件費 総額			456,000	259,000	448,800	448,800	448,800
総事業費 計			4,894,936	4,516,135	4,648,800	3,855,851	4,448,800
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	整備備品内容による。					
	2年度予算と3年度予算の比較	整備備品内容による。					

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	学校より備品の購入希望が出てきた際、購入予定の備品の整備額が規定値を超えているか等を確認するのに時間を要する点
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	国庫補助金を利用して計画的な購入ができた。
次年度予算への見直し方針	国庫補助金による補助があるため、利用頻度の高い実験用備品から購入するなど計画的な購入をし、児童・生徒が理科に対して興味と理解を深めることができるようにする。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	購入にあたっては、出来るだけ頻度が高くかつ実験を通して理解を深めていくことが適当な実験用備品から整備を進めていく。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	3年度の取り組み方針 学校からの要望を踏まえ、計画的に整備し、効果的な活用を図る。 4年度以降の展開方針 備品の必要性を勘案し、優先的に整備を進める品目を絞ったうえで、計画的に実施する。
部長の確認所見	計画的な整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 271

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常					
事務事業名称	新学習指導要領対応教材整備事業		担当部署	教育委員会 総務課			
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-主体的に学ぶ意欲、態度、能力の形成とこころの教育の推進					▼	
対象	小中学校						
手段(方法)	指導用準拠教材の整備を行う						
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金					
意図(ねらい)	4年毎の教科書採択替えに伴い、新教科書に対応した指導用準拠教材の整備を行う						
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務					
根拠法令・条例等							
その他実施の根拠							
始期・終期	2	年度	~	3	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)							
単年度目標(達成状況)	30年度実績					達成状況	100 %
	元年度実績					達成状況	100 %
	2年度計画	新教科書対応指導用準拠教材整備				達成状況	- %
	2年度実績	新教科書対応指導用準拠教材整備				達成状況	100 %
	3年度計画	新教科書対応指導用準拠教材整備				達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
新学習指導要領対応教材整備				15校	15校	15校
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
小学校事業費				4,500,000	4,496,030	
中学校事業費						8,200,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	0	0	4,500,000	4,496,030	8,200,000
直接事業費総額		0	0	4,500,000	4,496,030	8,200,000
人件費:人日数	一般職員:人日数			12	12	12
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		0	0	224,400	224,400	224,400
総事業費計		0	0	4,724,400	4,720,430	8,424,400
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	令和2年度に小学校での整備実施				
	2年度予算と3年度予算の比較	令和3年度に中学校での整備実施				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	新年度開始後すぐに必要となるため、事前準備が必要となる。
市民のニーズ・満足度	
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
有効性	目標達成度 100 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	授業に即応できるよう早めの計画により購入した。
次年度予算への見直し方針	次回の学習指導要領改訂時に、児童生徒の学習環境の整備のため、教材整備に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	令和3年度をもって、いったん完了の見込み
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 中学校での整備を予定
	4年度以降の展開方針 令和3年度をもって、いったん完了の予定
部長の確認所見	適切な教材整備に努める

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 272

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	部活動奨励費	担当部署	教育委員会 総務課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-主体的に学ぶ意欲、態度、能力の形成とこころの教育の推進 ▼		
対象	体育、文化競技大会に参加する市立中学校生徒及び教員		
手段(方法)	市内大会、西播大会、県大会、近畿大会、全国大会に参加する生徒等の交通費、宿泊費及び昼食費を算定基準により補助する。		
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	競技大会参加に要する経費の一部を補助することにより、中学校における体育、文化の振興と保護者負担の軽減を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市中学校クラブ活動奨励費事業実施要綱		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	参加経費の適正な補助を行う		
単年度目標(達成状況)	30年度実績	参加経費の適正な補助を行った	達成状況 100 %
	元年度実績	参加経費の適正な補助を行った	達成状況 100 %
	2年度計画	参加経費の適正な補助を行う	達成状況 - %
	2年度実績	参加経費の適正な補助を行った	達成状況 100 %
	3年度計画	参加経費の適正な補助を行う	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)		目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
細事業又は実施内容							
奨励費			3,550,762	3,656,194	2,250,000		
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算	
奨励費		3,550,762	3,656,194	2,250,000	1,697,170	3,000,000	
財源内訳	国県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		3,550,762	3,656,194	2,250,000	1,697,170	3,000,000
直接事業費 総額		3,550,762	3,656,194	2,250,000	1,697,170	3,000,000	
人件費:人日数	一般職員:人日数		24	24	24	24	24
	技能職員:人日数						
	臨時職員:人日数						
人件費 総額		456,000	456,000	448,800	448,800	448,800	
総事業費 計		4,006,762	4,112,194	2,698,800	2,145,970	3,448,800	
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	実施状況による					
	2年度予算と3年度予算の比較	実施見込みによる					

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)

事務事業遂行上の課題	県大会以上の大会に出場する生徒数の把握が予算要求時期にできないため、出場生徒が多くなれば補正対応となる。		
市民のニーズ・満足度	保護者からの実施要望がある。		
連携事業			
関連事業			
対象の妥当性	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり		
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入	2	理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業		
手段の妥当性	下の該当番号を記入	2	理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある		
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()		
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可	1	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている		
有効性	目標達成度	100 %	理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()		

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)

事務事業実施による成果と課題	前年度実績等を参考に予算要求を行う。		
次年度予算への見直し方針	今後も継続して、学校との連携を図り、適正な部活動の支援に努める。		
関連部課等との協議状況			
関連部課			
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持)	▼
	近畿、全国大会の出場状況を把握し、円滑な事務処理を行う。		

5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)

上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入	1	理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()		
今後の方向性	右の該当を選択	2継続(現状維持)	▼
	3年度の取り組み方針	中学校部活動の活性化と保護者負担を軽減するため、継続実施する。	
	4年度以降の展開方針	児童・生徒の減少に伴う部活動の状況も視野に入れ実施する。	

部長の確認所見	中学校における部活動の状況を踏まえ、体育・文化の振興のために実施する。
---------	-------------------------------------

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 551

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	通学費補助金	担当部署	教育委員会 総務課			
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-義務教育を充実する-主体的に学ぶ意欲、態度、能力の形成とこころの教育の推進					▼
対象	交通機関を利用して通学する児童及び3km以上の距離を通学する児童					
手段(方法)	通学に要する交通機関の定期代等を補助する					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	遠距離から交通機関を利用して通学する児童をもつ保護者の経済的負担の軽減を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市通学費補助金交付規則					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	補助金を適正に執行する					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	補助金を適正に執行した			達成状況	100 %
	元年度実績	補助金を適正に執行した			達成状況	100 %
	2年度計画	補助金を適正に執行する			達成状況	- %
	2年度実績	補助金を適正に執行した			達成状況	100 %
	3年度計画	補助金を適正に執行する			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
補助金支給児童数		86	82	85	70	84
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
補助金		2,659,310	2,662,860	2,819,000	2,603,070	2,856,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,659,310	2,662,860	2,819,000	2,603,070	2,856,000
直接事業費 総額		2,659,310	2,662,860	2,819,000	2,603,070	2,856,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	7	7	7	7	7
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		133,000	133,000	130,900	130,900	130,900
総事業費 計		2,792,310	2,795,860	2,949,900	2,733,970	2,986,900
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	支給対象児童数の減による				
	2年度予算と3年度予算の比較	執行見込みによる				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	対象者の適正な把握
市民のニーズ・満足度	対象者のニーズは高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
手段の妥当性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 4 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
事業費の効率性	目標達成度 100 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 4 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 4 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	下の該当番号を記入 ※複数可 4 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 100 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 4 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価 (CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	26年度より原則5割補助から10割補助へ交付規則を一部改正し、保護者の経済的負担の軽減を図った。
次年度予算への見直し方針	対象者数の適正な把握に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続 (現状維持) ▼
	10割補助の現状を維持する。
5 二次評価 課長の評価 (CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続 (現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 10割補助の現状を維持し、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、対象者の適正な把握に努める。
	4年度以降の展開方針 継続的に実施する。
部長の確認所見	子育て支援の一環として継続実施する。